

第2回横浜市公共事業評価委員会からの意見具申に対する対応

○ [事前評価] 相模湖系導水路（川井接合井から西谷浄水場）改良事業

【意見】

設計期間を可能な限り短縮するよう努力すること

【対応】 所管：水道局

これまでに水道局が行ってきたシールド工事の事例から、手続きや調整にかかる時間を含め、設計期間を約4年と見込んでいます。この理由としては、

- ・ 工事規模が大きいこと
- ・ 相模鉄道や新幹線の下部の横断があり、調整が必要なこと
- ・ 西谷浄水場など、運転している既存施設との接続の検討が必要なこと
- ・ 西谷浄水場内の着水井に関する検討など、西谷浄水場再整備で進めている検討を考慮して進める必要があること
- ・ 設計を進めるための技術的審査（技術審査会、設計検討委員会等）の資料作成や会議の開催手続きなどに時間を要すること

が挙げられます。

設計にあたっては、並行できる作業を同時に行うなど、効率的に進めることで設計期間の短縮に努めていきます。